

地域と学校の連携・協働体制推進事業（仮称）に係る調査②

都道府県名	和歌山県
市区町村名	串本町
自治体区分	都道府県

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の報告

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）		
串本町	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	父子家庭・母子家庭や共働き家庭など、放課後帰宅しても保護者が不在である家庭が多く、家庭学習の習慣を身につけることが困難な状況である。	串本小・西向小の4・5・6年生を対象として、2教室6名の指導員を配置し、週2回（火・木）の放課後の学習活動を実施する。	学校と緊密に連絡を取り合いながら、児童の定期的な学習時間を確保し、日常の授業理解と県や国の学力テストの平均値以上をめざしている。	ドリルや宿題を確実にやり遂げる。通常授業のテストの8割以上を確保する。県や国の学力テストの平均値以上を確保する。		%	80	80	3	4～6年生の国語・算数の学習到達状況調査による正答率を和歌山県平均と比較したところ、県平均値を達成している。ただ、放課後学習教室参加者の数値との比較ではないこと、正答率別割合にばらつきが見られることから目標値（80%）の実績値とした。	

☆課題の類型1  
 ①学校運営上の課題  
 ②学校と地域の課題  
 ③学校と家庭の課題

☆課題の類型2  
 課題1の類型によって、  
 プルから選択

記入時の注意事項  
 ・事業における活動目標ではなく、また、必ずしも当該事業年度において達成しなくてはならないものではなく、課題がどのように解決・改善していくを目指すのかという成果目標（アウトカム）とする。